

## 高浜市の未来を創る市民会議(第5回) プログラム

(1) テーマ 伊藤雅春先生(愛知学泉大学教授)をお迎えしてのワークショップ  
『まちづくりシンポジウム』の企画案を考えよう

(2) 開催日程 10月12日(水) 午後7時~9時10分

(3) 開催場所 中央公民館 中会議室A・B・C(3階)

これまで分科会単位での検討作業が多かったため、今回は市民会議メンバー同士の交流もねらいとしています。

### (4) 内 容

—	(開場)	グループ分け ・ 1テーブルあたりの人数が5~6人程度になるよう、ランダムにグループを構成します。
7:00	はじめに	ステップ1:はじめに(5分) ・ あいさつ ・ 第5回市民会議の目的、本日のプログラムについて説明します。
7:05	グループで考えよう	ステップ2:シンポジウム的前提条件を理解する(10分) ・ 「まちづくりシンポジウム」について、現段階で事務局が検討している内容や前提条件などを説明します。  <div style="border: 1px dashed orange; padding: 5px;"> <p>&lt;前提条件&gt;</p> <p>①シンポジウムのねらい 1人でも多くの市民が「自分も住んでいるまちのために何かやってみよう」という意識を持ち、まちづくりの一步を踏み出すきっかけにつなげていく。</p> <p>アクションプランNo.13「市民自治力推進事業」に、「まちづくりシンポジウム」の開催が位置付けられています。</p> </div> <p>②開催時期・会場 平成24年1月~2月の土曜日または日曜日の午後 中央公民館ホールを予定</p> <p>③講師・出演者・運営方法 ・ 市民会議から発案されたアイデアを参考に、事務局で選定・検討します。 ・ 講師料(交通費含む)の目安は「45万円」です。</p>

7:15	グループで考えよう	ステップ3:「タカハマ・カフェ方式」でたたき台を考える【ラウンド1】(20分)
------	-----------	---

時間配分の目安  
 ① ホスト選び 1分  
 ② 記入時間 3分  
 ③ 記入内容の紹介 2分程度×人数  
 ④ 意見交換 5分程度

- ・ ホスト役（進行役）を職員メンバーの中から1名選びます。
- ・ シンポジウムのテーマとして、ご自身で関心のあるものを下記の中から選択し、その理由を自己紹介カードに書いてください。

＜シンポジウムのテーマ＞

① 市民力を活かしたまちづくり  
 ② まちづくりを担う人材育成（次世代育成）  
 ③ まちおこし・地域の元気づくり  
 ④ 防災とまちづくり  
 ⑤ 支え合いのまちづくり  
 ⑥ その他（                      ）

- ・ 自己紹介カードに書いた内容をグループの中で紹介し、検討シートの〔ラウンド1〕の欄に貼ってください。

※自己紹介カードのイメージ

分科会名	なまえ
私に関心を持っているテーマは 〔 (番号を記入) 〕です!	
それは、なぜかというと	
上記テーマを選んだ理由を書く	
だからです。	

— ホスト役を1人残して、他のメンバーは別のテーブルへ移動 —

時間配分の目安  
 ① ラウンド1の説明 2分  
 ② 記入時間 3分  
 ③ 記入内容の紹介 2分程度×人数  
 ④ 意見交換 5分程度

- 【ラウンド2】(20分)
- ・ ホスト役は〔ラウンド1〕で、どんな話し合いが行われたかを簡単に紹介します。
  - ・ 〔ラウンド1〕で出されているカードの内容を踏まえて、「今の高浜市にとって、どのテーマが大切か?」といった観点でカードを選び、なぜ、そう思ったのか「理由」をポストイットに書いて〔ラウンド2〕の欄に貼ってください。
  - ・ 貼り終わったら、意見交換を深めてください。（新たな気づきがあれば、ポストイットを追加して書いていきます。）

仮に目の前に並んでいるカードが、〔ラウンド1〕で自分が書いたテーマがないでも、並んでいるカードの中から「高浜市にとって今、何が大切か」という観点で考えます。

	<p>時間配分の目安</p> <p>① ラウンド1・2の 説明 2分</p> <p>② 記入時間 3分</p> <p>③ 記入内容の紹介 2分程度×人数</p> <p>④ 意見交換 5分程度</p>	<p>— ホスト役を1人残して、他のメンバーは別のテーブルへ移動 —</p> <p><b>【ラウンド3】(20分)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホスト役は〔ラウンド1・2〕で話し合われた内容を、簡単に紹介します。</li> <li>・ 〔ラウンド3〕では、<u>「より、多くの人が集まり、楽しんで参加できるシンポジウムの工夫は？」</u>を考えます。</li> <li>・ シンポジウムの形式や進行方法、出演者の人選など、具体的な提案をポストイットに書いて〔ラウンド3〕の欄に貼ってください。</li> </ul> <p>たとえば・・・</p> <p><u>＜形式・進行方法＞</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基調講演はあった方がいい。</li> <li>・ 対談、鼎談など、じっくりと話を聞けるといい。</li> <li>・ パネルディスカッションのように、様々な人から話を聞いてみたい。</li> </ul> <p><u>＜楽しめる工夫・参加感がある工夫＞</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出演者（講師）と客席との間で Yes or No クエスチョン（色紙を用いて意志表示）などのキャッチボールを行う。</li> <li>・ 市民会議メンバーが登壇して検討状況や提言等の発表を行う。</li> <li>・ オープニングや幕間などで、まちづくりをテーマにした劇を上演する。</li> </ul> <p><u>＜情報発信＞</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ロビーでまちづくり活動の展示発表を行う。</li> <li>・ ロビーで「とりめし」など、高浜市の自慢の品を販売する。</li> </ul> <p><u>＜運営関係＞</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受付やアンケート回収など、シンポジウムの運営に市民会議メンバーが関わる。</li> </ul> <p>— 全員、最初に座ったテーブルに戻ります —</p>
8:15	最初のグループで考えよう	<p><b>ステップ4: はじめのグループに戻って、たたき台をまとめます(20分)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホスト役は、〔ラウンド1・2・3〕で話し合われた内容を、簡単に紹介します。</li> <li>・ 模造紙に並んでいるポストイットのアイデア、あるいは、各自が回ってきたテーブルで出されていたアイデアなどを踏まえて意見交換を行い、グループとしてのシンポジウムのたたき台案をまとめてください。</li> </ul> <p><b>「まちづくりの一步を踏み出す！」シンポジウムの企画提案</b> [      ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● テーマ： _____</li> <li>● 運営上の工夫：</li> </ul>

8:35	全体で 発表しよう	ステップ5:グループでまとめた提案を発表します(30分) ・ グループでまとめたシンポジウムのテーマを全体場で整理します。 その上で、運営上の工夫について、全体で話し合しましょう。
9:05		ステップ6:まとめ(5分) ・ 今日の結果をまとめます。 ・ 本日の感想を、感想カードに書いてください。
9:10		— 終了 —

感想カード記入時間を利用して、「お知らせコーナー」を設けます。

※テーブル上の模造紙(検討シート)のイメージ

グループ番号[     ]		
ラウンド1	ラウンド2	ラウンド3
自己紹介 カード	誰が書いたかわかるように、名前やイニシアルを書きましょう	
自己紹介 カード		
自己紹介 カード		
自己紹介 カード	[ラウンド2]では、左欄に貼られたカードの中から、「今の高浜市にとって、どのテーマが大切か」を選び、その理由をポストイットに書き出し、意見交換を行います。	[ラウンド3]では、より多くの人が集まり、楽しんで参加できるシンポジウムの工夫に関するアイデアをポストイットに書き出し、出し合う。
自己紹介 カード		

同じテーマのカードは、近くに貼る

同じテーマのカードは、近くに貼る

[ラウンド1]の自己紹介カードには  
・名前  
・選んだテーマ  
・その理由  
を記入する。